

令和6年度

〔 自 令和 6年 4月 1日
至 令和 7年 3月 31日 〕

事業報告書

社会福祉法人 山陽小野田市社会福祉協議会

《 目 次 》

はじめに	1
総務部門	
法人運営事業	2
児童館の指定管理及び児童クラブ受託運営	8
山陽総合福祉センターの運営管理	10
地域福祉部門	
地域福祉事業	11
ボランティアセンター事業	15
地域生活支援センター事業	17
経営部門	
障害福祉サービス事業所「グリーンヒル山陽」	23

総務部門

法人運営事業

令和6年4月より本所拠点を移転し、新たな組織体制で法人運営に取り組んでまいりました。新体制では、部署連携を強化し、迅速な意思決定と効率的な運営に努めました。

財源面では、善意銀行寄付は昨年度より減額となりましたが、社協会費は件数・金額とも増えました。

また、SNSを積極的に活用し、事業活動の発信に取り組みました。

1. 法人体制及び運営

(1) 社協組織の充実

市社協事務局体制 本所・山陽支所・グリーンヒル山陽

職員数 111名：男性22名、女性89名（令和7年3月末現在）

	職員数			
一般業務職員	20名	正規職員	12名	本所10、支所2
		嘱託職員	5名	本所3、支所2
		会計年度雇用職員	2名	本所2
		非常勤職員	1名	本所1
経営事業職員	91名	正規職員	3名	グリーンヒル山陽3
		嘱託職員	16名	児童館13、グリーンヒル山陽3
		会計年度雇用職員	8名	児童館5、グリーンヒル山陽3
		非常勤職員	64名	児童館1 児童クラブ55、 グリーンヒル山陽8
合計	111名			

(2) 規則・規程の整備

規則・規程の一部改正・廃止	○規則の一部改正 ・会計年度雇用職員就業規則の一部改正（支給表の変更） ○規程の一部改正 ・理事・評議員の選出基準規程（選出基準の変更） ・表彰規程（候補者の推薦枠の拡充） ・職員給与規程（支給表の変更） ・嘱託職員給与規程（支給表の変更） ・育児・介護休業等に関する規程（法改正に伴う変更） ○規程の廃止 ・地域活動支援器材貸出規程（備品老朽化のため貸出終了） ・山陽小野田市中心福祉センター運営管理規程（中央福祉センター閉館）
---------------	--

役員、住所変更登記 山口地方法務局 4/4 登記

資産変更登記 山口地方法務局 6/21 登記

(3) 会議、役員会等の運営

三役会議 (会長・副会長・常務理事)	12 回	4/10、5/15、6/19、7/17、8/21、9/18、10/23、11/20、12/18、1/15、2/19、3/19	
理事会 (理事・監事)	5 回	5/29 (10 名)	評議員選任・解任委員会に提出する評議員候補の推薦、事業報告、決算報告、監査報告、理事・評議員の選出基準規程の一部改正、地域活動支援器材貸出規程の廃止、山陽小野田市中央福祉センター運営管理規程の廃止、第1回評議員会の開催、評議員選任・解任委員の選任について
		【書面表決】 10/15 (13 名)	表彰規程の一部改正
		11/13 (11 名)	上期事業報告・上期収支報告、評議員選任・解任委員会に提出する評議員候補の推薦、第2回評議員会の開催
		3/5 (11 名)	評議員選任・解任委員会に提出する評議員候補の推薦、収支補正予算、事業計画、収支予算、理事・評議員の選出基準規程の一部改正、会計年度雇用職員就業規則の一部改正、職員給与規程の一部改正、嘱託職員給与規程の一部改正、育児・介護休業等に関する規程の一部改正、第3回評議員会の開催
		3/19 (12名)	常務理事の選任、委員会構成
監事会	1 回	5/20	事業報告・収支決算等
評議員会 (評議員・三役・監事)	3 回	6/19 (16 名)	事業報告、決算報告、監査報告
		11/27 (14 名)	上期事業報告・上期収支報告
		3/19 (16 名)	収支補正予算、事業計画、収支予算、理事の選任
総務委員会	4 回	5/23	事業報告・決算報告（全体、総務課、グリーンヒル山陽）、理事・評議員の選出基準規程の一部改正、地域活動支援器材貸出規程の廃止、山陽小野田市中央福祉センター運営管理規程の廃止、山陽小野田市中央福祉センター施設利用者アンケート実施要綱の廃止
		10/3	社会福祉大会開催内容、表彰者選考、表彰規程の一部改正
		11/6	上期事業報告・上期収支報告
		2/27	収支補正予算、事業計画、収支予算、理事・評議員の選出基準規程の一部改正、会計年度雇用職員就業規則の一部改正、職員給与規程の一部改正、嘱託職員給与規程の一部改正、育児・介護休業等に関する規程の一部改正

地域福祉委員会	3 回	5/23	事業報告・決算報告（地域福祉課、地域生活支援センター）
		11/7	上期事業報告・上期収支報告
		2/28	収支補正予算、事業計画、収支予算

2. 経営基盤の強化

（１）社協会員会費〔福祉事業の運営とサービス内容の充実を図るための自主財源〕

主な用途

市社協の福祉事業運営

会費の状況

種別	令和 5 年度		令和 6 年度	
特別会費	368 件	1, 113, 000 円	377 件	1, 203, 000 円
施設団体会費	44 件	129, 000 円	40 件	113, 000 円
賛助会費	15 件	49, 000 円	13 件	45, 000 円
計	427 件	1, 291, 000 円	430 件	1, 361, 000 円

（２）善意銀行寄付〔金品のご寄付を地域福祉事業へ活用〕

主な用途

地区の福祉の輪づくり運動

災害見舞

介護予防や認知症高齢者家族の支援

ボランティア活動の推進

寄付の状況

寄付金	令和 5 年度		令和 6 年度	
香典返し寄付	72 件	5, 840, 000 円	50 件	4, 030, 500 円
特別寄付	16 件	661, 658 円	14 件	1, 617, 579 円
その他の寄付	0 件	0 円	0 件	0 円
ボランティア基金	0 件	0 円	0 件	0 円
福祉基金	0 件	0 円	0 件	0 円
計	88 件	6, 501, 658 円	64 件	5, 648, 079 円

（３）補助・委託事業

補助事業（１）

- ・市一般会計補助金＜市社会福祉課＞

委託事業（14）

- ・生活困窮者自立相談支援事業＜市社会福祉課＞

生活困窮の状況に応じた包括的かつ継続的な自立相談支援

- ・緊急生活つなぎ資金＜市社会福祉課＞

他から融資を受けることのできない低所得者へ生活資金を貸し付け

- ・児童クラブ保育業務＜市子育て支援課＞

小学校 1 年生～ 3 年生（本山、赤崎、有帆は 6 年生まで）の放課後留守家庭学童の健全育成を促す児童福祉業務

6 児童クラブ：本山、赤崎、須恵、高泊、高千帆、有帆

- ・高齢者相談事業＜市高齢福祉課＞

心配ごと相談所等の開設による福祉総合相談の実施

- ・ **いきいき介護サポーター事業（介護支援ボランティア活動制度）＜市高齢福祉課＞**
40歳以上の市内1号・2号被保険者が、介護保険施設や在宅等で支援活動を行い、ポイントへの転換と年間現金5,000円を上限に支給
- ・ **家族介護者支援事業＜市高齢福祉課＞**
在宅の寝たきり又は認知症高齢者の介護者を対象とする親睦等の支援
- ・ **生活支援体制整備事業＜市高齢福祉課＞**
第1層及び第2層協議体の設置及び支援に関する業務を行い地域の支え合い活動を支援
- ・ **意思疎通支援事業＜市障害福祉課＞**
手話奉仕員・通訳者及び要約筆記奉仕員等を派遣し障害者の社会参加促進を支援
- ・ **手話奉仕員等養成事業＜市障害福祉課＞**
意思疎通支援事業の円滑な推進を図るための養成講座の開催
- ・ **グリーンヒル山陽 日中一時支援事業＜市障害福祉課＞**
一時的に障害者の介護が困難な世帯に対し、介護の負担軽減をはかるために昼間（日中）活動の場を提供
- ・ **公園草刈清掃業務＜市都市計画課＞**
厚狭川河畔寝太郎公園の草刈り及び清掃業務。グリーンヒル山陽施設外就労として利用者への工賃支給へ充当
- ・ **公園清掃業務＜市都市計画課＞**
物見山総合公園の清掃業務。グリーンヒル山陽施設外就労として利用者への工賃支給へ充当
- ・ **生活福祉資金貸付事務＜県社協＞**
県社協の実施する要保護世帯等への資金貸付に伴う生活相談及び貸付事務
- ・ **日常生活自立支援事業＜県社協＞**
判断能力が不十分な為、日常生活に困っている方に対して、自立した地域生活が安心して送れるための福祉サービス等の利用援助

指定管理事業（1）

- ・ **児童館（R3～R7）＜市子育て支援課＞**
6児童館：本山、赤崎、須恵、高泊、高千帆、有帆

3. 効果的な組織体制による運営

（1）部署間の連携強化

管理職員連絡会〔月2回、隔週水曜日実施〕

（2）職員間の情報共有と効果的な連携

総務連絡会〔月1回〕

児童館・児童クラブ全体会議〔年1回〕

児童館・児童クラブ連絡会議〔年3回〕

児童館館長会議〔年1回〕

4. 人材育成の積極的な取り組み

（1）外部研修会等への参加促進

【総務関係】

財務諸表等開示システム連動操作指導（オンライン）6/10

令和6年度算定基礎届事務講習会 6/21 山陽小野田市

安全運転管理者等法定講習 7/30 山陽小野田市

障害者雇用実践セミナー（オンライン）9/17

令和6年度福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程（中堅職員コース）9/11、9/12 山口市

山口県労働セミナー10/22 山口市

令和6年度福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程（管理職コース）10/28、10/29 山口市

令和6年度福祉サービス苦情解決制度研修会 1/28 山口市

【児童館・児童クラブ関係】

令和6年度放課後児童健全育成関係職員等初任者研修会 6/6 山口市
令和6年度山口県放課後児童支援員認定資格研修 5/27、6/2、6/14、6/30 山口市
令和6年度山口県放課後児童支援員認定資格研修 6/8、6/12、6/21、7/5 下関市
令和6年度放課後児童健全育成関係職員等中堅者研修Ⅰ 7/4 山口市
令和6年度放課後児童健全育成関係職員等中堅者研修Ⅱ 9/5 山口市
令和6年度特別な配慮を必要とする子どもの保育研修会C 9/3 山口市
令和6年度第1回山口県内児童館館長・児童厚生員等研修会 10/17 山口市
令和6年度子どもを取り巻く課題研修 11/12 山口市
令和6年度放課後児童健全育成関係職員等資質向上研修会 11/14 山口市
令和6年度福祉・教育・保健関係職員研修会 12/1 美祢市
令和6年度第2回山口県内児童館館長・児童厚生員等研修会 12/5 山口市
令和6年度福祉保健教育関係機関支援者養成研修講演会 2/22 山陽小野田市

【地域福祉関係】

新入社員研修講座 4/10 山陽小野田市
社会福祉協議会新任研修 4/16 山口市
令和6年能登半島地震第2回被災地社協支援者からの現地報告会（ライブ配信） 5/21
令和6年度第1回研修広報部会（オンライン） 5/23
令和6年度生活支援コーディネーター連絡会議 6/11 山口市
令和6年度福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程（初任者コース） 6/17、6/18 山口市
令和6年度山陽小野田市地域包括支援センター運営協議会第1回会議 7/3 山陽小野田市
令和6年度第1回在宅医療・介護連携推進研修会（オンライン） 7/11
令和6年度第1回市町社会福祉協議会地域福祉ボランティア担当職員研修会
7/12 山口市
令和6年度コミュニティソーシャルワーク実践研修Ⅰ 7/19、7/20 山口市
令和6年度関係機関団体と進める県下合同マッチング会議 8/7 山口市
令和6年度「市町社協地域福祉・ボランティア担当者との情報交換会」（オンライン） 8/27
令和6年度第1回山陽小野田市健康づくり推進協議会 8/20 山陽小野田市
令和6年度福祉職員キャリアパス対応生涯研修過程（チームリーダーコース）
9/11、9/12 山口市
市民活動センター運営会議第1回会議 9/16 山陽小野田市
令和6年度コミュニティソーシャルワーク実践研修Ⅱ 9/25、9/26 宇部市
令和6年度第2回山陽小野田市健康づくり推進協議会 10/8 山陽小野田市
令和6年度福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程（管理職員） 10/28、10/29 山口市
令和6年度障害者差別解消支援地域協議会 11/12 山陽小野田市
令和6年度山口県社会福祉法人の公益的取組セミナー 11/29 山口市
令和6年度生活支援コーディネーターフォローアップ研修会 1/29 山口市
令和6年度コミュニティソーシャルワーク実践研修Ⅲ 2/7 山口市
令和6年度生活支援相談活動管理職・担当者全国連絡会議（オンライン） 2/13
令和6年度第3回山陽小野田市健康づくり協議会 3/18 山陽小野田市

【地域生活支援センター関係】

令和6年度社会福祉協議会新任職員研修 4/16、4/17 山口市
令和6年度受任調整会議（オンライン） 4/17
令和6年度生活保護受給者等就労自立促進事業協議会 5/29 宇部市
令和6年度山口県日常生活自立支援事業新任担当者研修会 6/13 山口市
令和6年度生活困窮者自立支援事業従事者情報交換会（オンライン） 6/21
令和6年度山口県居住支援協議会セミナー 7/16 山口市
令和6年度山陽小野田市配偶者等暴力相談支援連絡協議会 7/19 山陽小野田市
令和6年度自立相談支援事業 主任相談支援員初任者研修 7/29～7/31 神奈川県

令和6年度山陽小野田市高齢者及び障がい者虐待防止協議会 8/22 山陽小野田市
 令和6年度生活福祉資金貸付事業担当者県職員研修会 9/17 山口市
 令和6年度生活困窮者従事者研修企画会議 9/24 山口市
 令和6年度成年後見制度普及啓発講座 9/25 山陽小野田市
 令和6年度生活困窮者自立支援事業従事者情報交換会第2回（オンライン） 10/18
 令和6年度全国生活福祉資金貸付事業運営研究協議会 10/24、10/25 東京都
 令和6年度生活保護受給者等就労自立促進事業協議会 11/6 宇部市
 コロナ特例貸付フォローアップ支援に関する説明会（オンライン） 11/15
 令和6年度生活困窮者自立支援事業従事者養成研修 12/9、12/10 山口市
 第1回市町社会福祉協議会日常生活自立支援事業専門員会議 12/19 山口市
 令和6年度生活困窮者自立支援制度における中国・四国ブロック別研修
 1/23、1/24 山口市
 生活困窮者自立支援制度支援ツール活用セミナー（オンライン） 2/12
 令和6年度生活困窮者自立支援事業従事者スキルアップ研修 2/18 山口市
 令和6年度市町社会福祉協議会法人成年後見連絡会議 2/20 山口市
 令和6年度生活福祉資金特例貸付フォローアップ支援研修会（オンライン） 2/26
 生活困窮者自立支援制度支援員のための育ちのガイドブックオンライン活用説明会
 （オンライン） 3/10
 令和6年度第2回市町社会福祉協議会日常生活自立支援事業専門員会議 3/13 山口市
 令和6年度山口県成年後見制度利用促進協議会（オンライン） 3/17

【障害施設関係】

令和6年度福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程（初任者コース）
 6/17、6/18 山口市
 令和6年度山口県強度行動障害支援者養成研修（基礎研修） 7/18、7/19 下関市
 令和6年度山口県強度行動障害支援者養成研修（基礎研修） 7/24、7/25 山口市
 就労支援事業会計の運用ガイドライン研修（オンライン） 7/10
 障サ協研修会「令和6年度報酬改定を受けて」 8/9 山口市
 山口県知的障害者福祉協会 生産活動・就労支援部会（オンライン） 8/20
 令和6年度山陽小野田市高齢者及び障害者虐待防止協議会 8/22 山陽小野田市
 安全運転管理者等法定講習 9/27 山陽小野田市
 令和6年度山口県障害者虐待防止・権利擁護研修 12/12 山口市
 令和6年度山口県精神障害者支援の障害特性と支援技法を学ぶ研修 1/16、1/17 山口市
 就労選択支援研修会 1/30、1/31 山口市
 山陽小野田市障害福祉計画検討委員会 2/12 山陽小野田市
 障サ協研修会「メンタルヘルスと復職支援」（オンライン） 3/11

（2）役職員研修会の実施

令和6年度市町社協トップミーティング・役職員研修会 8/29、8/30 山口市（中止）

5. 職員の安全及び衛生管理

（1）安全衛生委員会の開催 月2回、隔週水曜日実施

6. 車両管理

（1）車両の管理

安全運転管理者設置による適切な管理 2拠点（本所、グリーンヒル山陽）
 保有車両台数 18台

7. 啓発活動の拡充

市民への福祉情報発信

- ・社協広報誌「かけはし」発行：年4回
- ・FMスマイルウェーブ：インフォメーション枠（毎月第4木曜 18:00）を活用したコマーシャル放送の発信

- ・社協ホームページ：新着情報を随時更新
- ・ソーシャルメディアを活用した情報発信 投稿数：59件

8. 災害援護

(1) 災害派遣

「令和6年能登半島地震」

令和6年能登半島地震における中国ブロック職員応援派遣 4/16～4/22 1名

(2) 災害見舞金

種 類	件 数	金 額
火事見舞金	5件	110,000円
水害見舞金	3件	30,000円

9. 団体事務局

山口県共同募金会山陽小野田共同募金委員会
 山陽小野田市老人クラブ連合会【地域福祉課】
 山陽小野田市障害者協議会【山陽支所】
 厚狭遺族会【山陽支所】
 埴生遺族会【山陽支所】
 厚狭護国神社奉賛会【山陽支所】
 埴生護国神社奉賛会【山陽支所】

児童館の指定管理及び児童クラブ受託運営

市内6館の児童館指定管理事業（令和3年度から令和7年度まで5カ年）および児童館に併設した児童クラブ事業（市委託事業）の運営に取り組みました。

児童クラブ事業は高千帆小学校の学校教室を含む6拠点において、「運営マニュアル」および「緊急対応マニュアル」に基づき、遊びや学びの場を提供し、安全に配慮した活動を実施しました。

1. 児童館事業（指定管理事業：6館、令和3年度～令和7年度）

(1) 実施状況

館長会議（6児童館長による会議の開催）

3/14 安全計画更新について、児童館運営委員会について

(2) 児童館運営委員会

5/20 赤崎児童館運営委員会
 5/22 本山児童館運営委員会
 6/5 須恵児童館運営委員会
 6/12 高泊児童館運営委員会
 6/18 有帆児童館運営委員会
 6/19 高千帆児童館運営委員会

児童館施設利用者状況（令和6年4月～令和7年3月末）

年代別利用人数（児童クラブ利用者を除く）

	本山	赤崎	須恵	高泊	高千帆	有帆
未就学児	36名	50名	74名	32名	75名	88名
小学生	3,136名	2,058名	2,877名	2,937名	1,628名	1,940名
中学生	232名	35名	30名	2名	3名	2名

高校生	8 名	4 名	0 名	0 名	1 名	1 名
大学生以上	256 名	233 名	370 名	268 名	181 名	462 名
合 計	3,668 名	2,380 名	3,351 名	3,239 名	1,888 名	2,493 名
月平均利用者数	305.7 名	198.3 名	279.3 名	270.0 名	157.3 名	207.8 名

事業別利用人数

	本山	赤崎	須恵	高泊	高千帆	有帆
月例行事	1,850 名	1,708 名	2,780 名	2,577 名	1,546 名	1,829 名
定例行事 (福祉体験等)	71 名	48 名	93 名	37 名	44 名	37 名
クラブ活動	495 名	310 名	423 名	512 名	155 名	368 名
その他	1,252 名	314 名	55 名	113 名	143 名	259 名
合 計	3,668 名	2,380 名	3,351 名	3,239 名	1,888 名	2,493 名

2. 児童クラブ事業：委託事業（6クラブ）

（1）実施状況

連絡会議（児童館・児童クラブ職員による会議の開催）

- 4/12 職員紹介、令和6年度児童館・児童クラブ事業計画、改訂児童館、児童クラブ運営マニュアル及び緊急対応マニュアルについて
- 6/14 夏休みに向けて、熱中症特別警戒アラートについて
- 9/13 児童館まつり、夏休みのふりかえりについて
- 1/17 入所説明会について、次年度児童クラブ年間支援計画・行事計画について

児童クラブ利用者状況

保育利用者人数

実施月	本山	赤崎	須恵	高泊	高千帆	有帆
4 月	721 名	891 名	1,433 名	805 名	2,170 名	588 名
5 月	677 名	855 名	1,517 名	695 名	1,873 名	560 名
6 月	651 名	794 名	1,501 名	721 名	1,892 名	501 名
7 月	684 名	922 名	1,576 名	712 名	2,152 名	607 名
8 月	474 名	698 名	1,126 名	547 名	1,757 名	504 名
9 月	617 名	797 名	1,388 名	611 名	1,727 名	507 名
10 月	726 名	885 名	1,548 名	679 名	1,879 名	570 名
11 月	622 名	766 名	1,396 名	572 名	1,640 名	514 名
12 月	612 名	741 名	1,303 名	449 名	1,688 名	551 名
1 月	567 名	690 名	1,296 名	515 名	1,966 名	500 名
2 月	579 名	665 名	1,235 名	511 名	1,468 名	485 名
3 月	625 名	752 名	1,288 名	510 名	1,704 名	543 名
合計	7,555 名	9,456 名	16,607 名	7,327 名	21,916 名	6,430 名

山陽総合福祉センターの運営管理

昭和 50 年に建設された当施設は老朽化が進み、令和 6 年 4 月 1 日から 2 階の貸館を中止しましたが、1 階の各部屋を整理し、安心して安全な運営管理に努め、山陽地区の地域住民の福祉活動の場として利用されました。地区担当職員 2 名を含む職員 4 名体制で身近な福祉相談窓口の機能充実に努めました。

1. 貸室状況

室 名	件数	人数
会議室 1	44 件	237 名
会議室 2（地区社協）	0 件	0 名
会議室 3（ボランティアコーナー）	55 件	371 名
地域交流スペース	25 件	577 名
合 計	124 件	1,185 名

2. 保守・補修

無し

地域福祉部門

地域福祉事業

市内 11 地区において、地区運営協議会（RMO）が始動し、地域の組織体制が抜本的に見直される中、各地区における地域福祉の動向にもさまざまな変化がみられました。そのような状況の中、今後の地域住民主体の福祉活動が円滑に行えるよう、関係者の方々と協議を重ね、よりよい支援方法を検討してまいりました。従来の三者交流会については地域が主体的にそれぞれの形で開催することができるよう、各地区の実情に合わせて支援してまいりました。

また、社協職員として地域福祉推進の専門性やスキルのベースアップを図るため、コミュニティーワーク研修に地区担当職員 2 名が参加しました。

1. 福祉の輪づくり推進基盤整備事業

（１）地区社協支援事業

第 1 回地区社協連絡会議 6/10

令和 5 年度事業報告について
地域見守り交流会について
地区社協助成金について
敬老お祝い事業について
各地区情報交換会

（２）福祉員活動支援事業

福祉員総会（11 地区にて開催）

開催日	地 区	会 場	令和 5 年度 参加数（％）	令和 6 年度 参加数（％）
4/19	出 合	出合地域交流センター	20 名（65％）	20 名（65％）
4/24	本 山	本山地域交流センター	7 名（78％）	7 名（78％）
4/25	厚 狭	厚狭地域交流センター	50 名（63％）	50 名（63％）
4/25	須 恵	須恵地域交流センター	23 名（68％）	23 名（68％）
4/26	高 泊	高泊地域交流センター	14 名（88％）	13 名（81％）
5/2	赤 崎	赤崎地域交流センター	20 名（87％）	18 名（78％）
5/9	高千帆	高千帆地域交流センター分館	23 名（70％）	19 名（58％）
5/9	厚 陽	厚陽地域交流センター	14 名（78％）	11 名（61％）
5/10	小野田	小野田地域交流センター	20 名（65％）	19 名（61％）
5/13	埴 生	埴生地域交流センター	23 名（51％）	29 名（64％）
5/17	有 帆	有帆地域交流センター	15 名（75％）	16 名（80％）

【内容】

- ・令和 5 年度活動報告、収支報告について
- 令和 6 年度事業計画、収支計画について

福祉員の研修

開催日	地 区
7/17	高千帆地区福祉員の会
9/4	本山地区福祉員の会

9/5	須恵地区福祉員の会
9/13	高泊地区福祉員の会
9/27	出合地区福祉員の会 埴生地区福祉員の会
11/11	小野田地区福祉員の会
11/14	有帆地区福祉員の会
2/15	高千帆地区福祉員の会
3/21	小野田地区福祉員の会 須恵地区福祉員の会

福祉員の会連絡協議会（11 地区福祉員の会会長・副会長で構成される協議会）

各地区運営協議会（RMO）の発会に合わせて市全体組織である『福祉員の会連絡協議会』については解散となりました。

（３）小地域福祉活動推進事業

地域助け合い組織への支援

指定団体 松角お気軽助け合い隊（赤崎：松角自治会）：令和５、６年度
ちょこボラ埴生（埴生）：令和５、６年度

（４）地域見守り交流会（三者交流会）

開催日	地 区	会 場	参加人数	内 容
9/18	本 山	本山地域交流センター	26 名	・見守り活動についての説明 ・見守り対象者の選出と加入者の状況確認 ・見守り活動の事例検討
8/26	赤 崎	赤崎地域交流センター	60 名	・市社協の地域福祉事業についての説明
11/6	須 恵	須恵地域交流センター	54 名	・見守り活動についての説明 ・見守り対象者の選出と加入者の状況確認
12/17	小野田	小野田地域交流センター	42 名	・見守り活動についての説明 ・見守り対象者の選出と加入者の状況確認
11/19	高 泊	高泊地域交流センター	29 名	・見守り活動についての説明 ・見守り対象者の選出と加入者の状況確認
11/29	高千帆	高千帆地域交流センター	52 名	・見守り活動についての説明 ・見守り対象者の選出と加入者の状況確認 ・小地域ミーティング
11/21	厚 狭	不二輸送機 小ホール	110 名	・見守り活動についての説明 ・見守り対象者の選出と加入者の状況確認
11/16	出 合	出合地域交流センター	60 名	・見守り活動についての説明 ・見守り対象者の選出と加入者の状況確認 ・小地域ミーティング

9/5	厚 陽	厚陽地域交流センター	34 名	・見守り活動についての説明 ・見守り対象者の選出と加入者の状況確認
12/16	埴 生	埴生地域交流センター	59 名	・支え合いの地域づくりについての説明 ・埴生地区における高齢者支援についての説明 ・小地域ミーティング

※各地区、自治協・地区社協・RMO主催または共催による福祉合同会議等において実施

(5) ふれあいいきいきサロン推進事業

ふれあいいきいきサロン設置推進および登録促進

サロン設置数	令和 5 年度	令和 6 年度
山陽地区	32 カ所	31 カ所
小野田地区	31 カ所	32 カ所

(6) 地域福祉活動計画推進事業

第 3 次山陽小野田市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定第 1 回推進委員会 6/3
第 2 回推進委員会 2/3

(7) 社会福祉協議会と社会福祉法人(福祉施設)の協働による地域公益活動の推進

出前講座(車椅子体験)の依頼時、社会福祉法人に講師として支援協力

開催日	依頼先	出前講座内容	協力法人
6/25	高泊小学校	福祉体験学習(車いす)	とまりの郷(2名)
7/9	出合小学校	福祉体験学習(車いす)	とまりの郷(2名)
11/22	埴生小学校	福祉体験学習(車いす)	サンライフ山陽(3名)
12/17	小野田高校	福祉体験学習(車いす)	高千帆苑(2名)

(8) 生活支援体制整備事業(市委託事業)の実施

第 2 層協議体の設立および支援

高千帆、厚陽を除く 9 地区への支援
厚陽については 4/19 に関係者への事業説明
広報誌、ホームページ、SNS で随時事業紹介
協議体会議への出席

第 2 層生活支援コーディネーターへの支援

第 1 回第 2 層生活支援コーディネーター連絡会議 6/26
活動費支払い手続き
個別相談対応

関係機関との連携

ケアマネージャーと第 2 層生活支援コーディネーターとの情報交換会 12/12
地域ケア個別会議への出席 毎週第 4 木曜日

2. 見守りネットワーク強化事業

(1) どうしちよるネット加入状況

	令和 5 年度	令和 6 年度
加入者数	473 名	500 名

(2) どうしちよるネット啓発月間の取組

- ・福祉員の会研修会において、どうしちよるネットについて周知

(3) あんしんキットの設置推進と情報更新の啓発

	令和5年度	令和6年度
あんしんキット設置数	1,889 個	2,284 個

※延べ設置数

3. ふれあい福祉事業

(1) 敬老会支援事業

【敬老お祝い事業支援】 ※敬老会運営助成事業

市・社協との職員打ち合わせ 5/27

敬老月間 9/1～9/16

	令和5年度 (S24.4.1 以前出生者)	令和6年度 (S25.4.1 出生者)
対象者	小野田地区 : 8,090 名 山陽地区 : 4,194 名 合計 : 12,284 名	小野田地区 : 8,374 名 山陽地区 : 4,314 名 合計 : 12,688 名

※第1回 地区社協連絡会議 (6/10) において敬老お祝い事業について説明

(2) 意思疎通支援事業 (市委託事業)

手話奉仕員・要約筆記奉仕員等の派遣 (登録者数: 手話6名、要約筆記11名)

	令和5年度	令和6年度
個人・団体	67 件	87 件

※令和6年度から市主催事業に意思疎通支援者 (手話奉仕員、要約筆記奉仕員) 派遣
派遣数: 12 件

(3) 手話奉仕員等養成講座 (基礎編・50 時間: 市委託事業)

5/14～12/17 (全25回)

受講者 17 名

修了者 17 名

(4) 家族介護支援事業 (市委託事業)

- ・家族介護交流事業 (10/25実施)

会食・介護に関するアドバイス、マッサージ等の実施 (参加者: 20名)

※「在宅介護者の会 とらいぽっど」より2名協力

- ・家族介護教室 (2/20実施)

会食・家族介護教室 (ベッド上での体位変換・衣服の着脱方法) の実施 (参加者: 31名)

※講師: サンライフ山陽 山高施設長

(5) ひだまりサロン (介護者の集い)

- ・開催回数 12回 (毎月第3月曜日※祝日の場合は第3水曜日に開催)

- ・対象者 介護者・介護経験者および在宅介護に関心のある方

	令和5年度	令和6年度
参加者	97名	89名

※延べ人数 (月平均参加者8名)

- ・スタッフ 社会福祉協議会職員 2名
保健センター保健師 1名
地域包括支援センター職員 1名

4. 財源確保に向けた取組

市社協ふれあいチャリティゴルフ大会

	令和 5 年度	令和 6 年度
開催日	11/21	10/24
参加者	46 組 174 名	36 組 131 名
協賛企業・個人	94 事業所	72 事業所、1 個人

5. 会議

(1) 職員間の情報共有と効果的な連携

地域福祉課連絡会議 [月 1 回]

地域・地区担当連絡会議 [月 1 回]

地域生活支援センター会議 [月 1 回]

ボランティアセンター事業

ボランティア活動の理解と、参加意欲の促進を図ることを目的に「学生ボランティア会議」を 2 回開催しました。今年度は赤い羽根共同募金について、学生が考える周知方法について議論を交わし交流を深めました。また、福祉についての正しい理解と醸成を図るため、3ヶ所の社会福祉法人のご協力のもと、市内の小学校・高等学校において福祉体験学習を実施しました。

全国的に地震や大雨災害が多発する中、本会も災害支援ボランティアスタッフとして、令和 6 年 4 月 16 日から 5 日間石川県能登町に職員 1 名を派遣しました。さらに、災害時における関係団体との協力体制を強化するために、長門南部郵便局長会や小野田ライオンズクラブと協定を締結しました。

1. ボランティア活動推進事業

(1) ボランティアセンター機能活性事業

ボランティア登録・斡旋事業

	令和 5 年度	令和 6 年度
登録団体	61 団体 ボ連協 21 団体 一般 40 団体	60 団体 ボ連協 21 団体 一般 39 団体
登録個人	35 名	37 名

・ボランティア相談 (54 件)

内 容	令和 5 年度	令和 6 年度
ボランティア活動に関する相談	11 件	10 件
ボランティア派遣に関する相談	7 件	2 件
ボランティア保険に関する相談	7 件	40 件
福祉サービスに関する相談	1 件	1 件
その他	5 件	1 件
合 計	31 件	54 件

・ボランティア斡旋 (2 件)

ボランティア活動保険支援

・加入者数 2, 298 名 (基本 : 2, 279 名、天災・地震 : 19 名)

(2) 情報発信・啓発事業

出前講座（福祉体験学習を含む）

開催日	依頼団体等	依頼内容
6/17	ひだまりサロン	成年後見制度について
6/25	高泊小学校	福祉体験学習（車椅子・高齢者疑似体験）
7/9	出合小学校	福祉体験学習（車椅子・高齢者疑似体験）
7/17	高千帆地区福祉員の会	福祉員の役割について
9/4	本山地区福祉員の会	福祉員の役割について
9/5	須恵地区福祉員の会	福祉員の役割について
9/10	小野田小学校	福祉体験学習（手話体験・点字体験）
9/13	高泊地区福祉員の会	福祉員の役割について
10/21	赤崎小学校	福祉体験学習（高齢者疑似体験）
11/22	埴生小学校	福祉体験学習（車椅子・高齢者疑似体験）
12/17	小野田高校	福祉体験学習（車椅子・ガイドヘルプ）
3/17	ケアマネ連絡会	災害ボランティア活動について

(3) いきいき介護サポーター事業（市委託事業）

介護施設等でのボランティア活動を通じて、介護予防・地域貢献・健康づくりを目的として実施

- ・転換交付金交付 人数 12 名
- ・第 1 回いきいき介護サポーター現任研修 4/17（小野田地域交流センター）
（講座：今から始める！ロコモ予防）
- ・第 2 回いきいき介護サポーター現任研修 11/26（Aスクエア）
（講座：干支飾りづくり）
- ・介護サポーター通信の発行（7 月、3 月）

	令和 5 年度	令和 6 年度
指定施設数	48 施設	46 施設
登録者数	136 名（65 歳未満 20 名）	123 名（65 歳未満 14 名）

(4) 災害ボランティア養成の体制整備

- ・令和 6 年度山陽小野田市災害ボランティアセンターに関する担当者会議 5/27
- ・長門南部地区郵便局長会との包括連携に関する協定調印式 6/3
- ・小野田ライオンズクラブとの災害協定調印式 3/7
- ・ケアマネ連絡会にて出前講座「災害ボランティア活動について」3/19

2. ボランティア連絡協議会支援事業

(1) ボランティア連絡協議会（ボ連協）の開催

- ・年 2 回ボランティア連絡協議会開催

	加入団体数	会 議
小野田ボランティア連絡協議会	13 団体	4/23, 9/27
山陽ボランティア連絡協議会	8 団体	4/30、9/20

(2) ボランティア連絡協議会運営助成

	令和 5 年度	令和 6 年度
助成団体数	17 団体	18 団体

(3) ボランティア交流会の支援

- ・小野田 11/21 山陽小野田市出前講座（健康増進課）
- ・山陽 11/19 山陽小野田市出前講座（消費生活センター）、講演（草笛演奏・体験）

3. ボランティア活動啓発事業

(1) 学生ボランティア会議の開催

	開催日	内 容
第1回	8/7	テーマ：赤い羽根共同募金について 共同募金のPR方法について考えよう 参加校：小野田中学校、高千帆中学校 厚陽中学校、厚狭高校 参加人数：10名
第2回	8/20	テーマ：赤い羽根共同募金のPR方法の企画発表会 参加校：厚陽中学校、高千帆中学校 厚狭高校、サビエル高校 参加人数：9名

(2) 収集ボランティア活動支援

- ・使用済み切手、プルタブの収集

(3) カレンダーバザー

	令和5年度	令和6年度
販売日	1/14 おのだサンパーク	1/12 おのだサンパーク
販売期間	1/15～1/31 本所・支所	1/14～2/17 本所 1/14～2/28 支所
収益金	113,350 円	127,115 円

- ・1/22 カレンダー海外発送 韓国：20部、オーストラリア：7部

地域生活支援センター事業

生活困窮者自立相談支援事業では、センターの移転により利便性が高くなったことやコロナ特例貸付のフォローアップ支援を実施したことにより、相談者数は前年度に比べると88%増加しました。また、生活福祉資金では、生活保護世帯へのエアコン購入費や高等学校等への入学準備費用の貸付が増加しました。そのことにより、貸付調査委員会の開催数が多くなりました（10回）。

日常生活自立支援事業では、利用者の成年後見制度への移行（6件）や認知症高齢者の新規契約が減少したことにより利用者数は前年度に比べると31%減少しました。

心配ごと相談事業は、長年にわたり民生児童委員協議会の協力により実施してまいりましたが、各相談機関の充実により令和6年度をもって廃止となりました。

1. 生活困窮者自立支援事業

(1) 自立相談支援事業（市委託事業）

【啓発の取り組み状況】

- ・啓発チラシの作成配付、掲示
- ・社協広報誌「かけはし」で随時事業を紹介
- ・社協ホームページでの事業紹介
- ・小野田地区民協総会、山陽民協総会、4地区民協定例会で協力依頼
- ・地区社協連絡会議で協力依頼

【相談の状況】（相談受付件数）

相談者数の属性

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代～	不明	合計
男性	1	3	4	13	11	10	4	2	48
女性	2	6	10	8	9	5	12	7	59
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	3	9	14	21	20	15	16	9	107

相談内容と件数

相談内容	令和5年度 (件数)	令和6年度 (件数)
① 病気や健康、障害のこと	16	18
② 住まい	7	21
③ 収入・生活費	43	77
④ 家賃・ローンの支払い	16	25
⑤ 税金・公共料金の支払い	13	13
⑥ 債務	10	20
⑦ 仕事探し、就職	21	25
⑧ 仕事上の不安やトラブル	0	1
⑨ 地域との関係	0	0
⑩ 家族との関係	2	7
⑪ 子育て	5	5
⑫ 介護	3	1
⑬ ひきこもり・不登校	4	2
⑭ DV・虐待	0	3
⑮ 食べるものがない	4	8
⑯ その他	9	8
合 計	153	234

相談結果

相談結果	令和5年度 (件数)	令和6年度 (件数)
プラン作成数（再プラン含む）	27	36
評価実施件数（再プラン含む）	24	28
うち	終結	15
	再プランして継続	13
	中断	0
プラン策定前支援終了数	39	81
うち	情報提供のみで終了	13
	他機関へのつなぎで終了	26
	スクリーニング判断前に中断・終了	0

(2) 支援調整会議

本事業の支援の適切性や質を担保することを目的に関係機関と会議を開催
開催回数 12回

(3) 住居確保給付金事業

離職や休業等に伴う収入の減少により、住居を失うおそれが生じている方々について、
家賃相当額の支給と就労支援を一体的に実施
利用者数 2名

(4) 生活保護受給者等就労支援事業

生活困窮者などの就労による自立を支援するため、労働局・ハローワークと協定を締結し、
ワンストップ型の就労支援を実施 ※達成目標は、労働局側から提示

		合計	目標	達成率
住居確保給付金受給者	支援対象者数	1	5	20.0%
	就職者数	3	3	100.0%
生活困窮者（住居確保給付金受給者を除く）	支援対象者数	9	7	128.6%
	就職者数	5	5	100.0%
合計	支援対象者数	10	12	83.3%
	就職者数	8	8	100.0%
	就職率	80.0%	66.7%	

(5) 食糧支援事業

生活困窮者及び関係機関に支援に必要な食糧を提供

	提供件数	※関係機関の内訳 市社会福祉課 34件・子育て支援課 3件・ 市民活動推進課 1件
個人	16件	
関係機関	38件	

(6) フードパントリー事業の実施

生活困窮者や子育て世帯への支援とアウトリーチを目的に学校の長期休暇中の食糧支援
として食料品の配付

	活動日	配付世帯
第1回	8月1日～8月9日	60世帯
第2回	12月18日～12月24日	50世帯
第3回	3月10日～3月18日	50世帯

2. 福祉総合相談事業

(1) 福祉まるごと相談

開設場所および日程

場 所	開設日	時 間
本所・山陽支所	月曜日～金曜日	8:30～17:15

相談内訳

相談内容	件 数	相談内容	件 数
病気、健康、障がい	3	ボランティア・地域活動	33
住居	6	ボランティア登録	9
収入・生活費	19	ボランティア派遣	2
家賃、ローンの支払い	0	ボランティア保険	42
税金、公共料金の支払い	1	福祉サービス利用	3
債務	5	介護保険制度	4
仕事探し、就職	6	介護サービス利用	0
仕事上の不安、トラブル	0	家族支援	0
地域との関係	0	障がい福祉	5
家族関係、人間関係	2	障害者福祉サービス利用	4
子育て・介護	0	土地、財産、相続	1
ひきこもり・不登校	0	貸付制度	95
DV・虐待	2	職員処遇	0
食べるものがない	5	苦情	8
消費者被害	3	その他	24
権利擁護事業	30		
成年後見制度	4		
合 計		316件	

(2) 心配ごと相談事業（高齢者相談事業：市委託事業）

開設場所および日程

場 所	開設日（いずれも9:30～11:30開催）
赤崎地域交流センター	第1・3 木曜日
高千帆地域交流センター	第2・4 木曜日
山陽総合福祉センター	第1・2・5 水曜日
埴生地域交流センター	第3 水曜日
厚陽地域交流センター	第4 水曜日

開設延べ日数および件数

	赤崎地域 交流センター	高千帆地域 交流センター	山陽総合 福祉センター	埴生地域 交流センター	厚陽地域 交流センター	電 話
日 数	22日	23日	27日	12日	12日	—
件 数	6件	2件	3件	1件	4件	2件

延相談件数内訳

相談内容	件 数	相談内容	件 数
生 計	0	相 続	1
年 金	0	事 故	0
職業・生業	0	税金	0
住 宅	2	教育・青少年	0
家 族	2	児童福祉	0
結婚・離婚	0	障がい福祉	0

健康・医療	1	母子・父子福祉	0
精神衛生	0	高齢福祉	0
人権・法律	0	苦 情	4
財 産	0	その他	8
合 計		18件	

3. 資金貸付事業

(1) 生活福祉資金（県社協委託事業）

総合支援資金

	件 数	貸付金額
生活支援資金	0件	0 円
住居入居費	0件	0 円
一時生活再建費	0件	0 円

緊急小口資金

	件 数	貸付金額
緊急小口資金	4件	400,000円

福祉資金

	件 数	貸付金額
福祉資金	11件	2,943,000円

教育支援資金

	件 数	貸付金額
教育支援費	8件	981,000円
就学支度費	6件	1,494,000円

※貸付調査委員会

日 程	資金の種類	議案件数
4/5	教育支援資金	1件
5/14	福祉資金（エアコン購入）	1件
6/26	福祉資金（エアコン購入）	3件
7/18	福祉資金（エアコン購入）	3件（1件辞退）
8/7	福祉資金（エアコン購入）	1件
9/4	福祉資金（エアコン購入）	2件
11/11	福祉資金（転居費用・就職技能習得費）	2件
1/14	教育支援資金	1件
2/27	教育支援資金	5件
3/27	福祉資金（洗濯機購入）	1件
	合 計	19件

(2) 緊急生活つなぎ資金

	件 数 (償還回数)	金 額
貸 付	0件 (0回)	0円
償 還	0件 (0回)	0円

(3) 法外援護資金

	件 数 (償還回数)	金 額
貸 付	30件 (30回)	297,000円
償 還	31件 (31回)	304,000円

(4) 生活安定対策資金

	件 数	償還金額
更生援護資金	1件	15,000円

4. 日常生活自立支援事業（県社協委託事業）

- ・利用者 42名（認知 11名・知的 12名・精神 15名・その他 4名）
- ・支援回数 853回（内生活保護世帯：486回）

相談件数・審査会関係

問い合わせ等相談	30件	
審査会提出件数	29件	
審査内訳	契 約	5件
	契約不可	0件
	解 約	24件

審査内訳

	認知症	知的	精神	その他	合計
契約審査	1	1	1	2	5
契約（不可・辞退）	0	0	0	0	0
解約審査	12	5	3	4	24

5. 法人成年後見人受任事業

- ・法人成年後見人候補者登録（平成25年3月12日登録）
- ・受任状況（累計）

受任件数	終了件数	現受任件数
4	1	3

経営部門

障害福祉サービス事業所「グリーンヒル山陽」

利用希望者の安心につながるよう支援学校の実習や施設見学を積極的に受けました。また、秋まつり等の行事の実施により地域関係者との交流を深め、施設の周知を図りました。

虐待防止に係る外部研修の参加や、内部研修を行うことにより職員の人権意識を高め資質向上に努めるとともに、トイレの新設等施設内設備の改修を行うことにより皆さんが快適に過ごすことができるよう施設環境の改善を行いました。

就労継続支援B型事業では、新しい作業に取り組み、作業方法の見直しを行い作業の効率化を図りました。

生活介護事業では、利用者に対する支援内容については、支援計画書に添って適切に行うとともに、支援の標準化に努めました。

令和6年度は報酬改定、処遇改善加算の活用により増収となりました。

1. 施設運営

(1) 安定経営に向けた利用者受入れの推進

- ・宇部総合支援学校進路指導懇談会への参加 7/4
- ・実習生受入れ 6/3～6/14 就労継続支援B型：1名（宇部総合支援学校）
7/1～7/11 生活介護：1名（宇部総合支援学校）
10/7～10/18 生活介護、就労継続支援B型：各1名（宇部総合支援学校）
10/21～10/23 生活介護：1名（山口総合支援学校）
11/12～11/22 生活介護：1名（宇部総合支援学校）
2/12～2/21 生活介護：1名（宇部総合支援学校）
- ・見学受入れ 新規利用に関する利用者の見学 4件

(2) 安心・安全のための取り組み

- ・虐待防止及び身体拘束適正化委員会の開催 5/28、8/27、11/26、2/25
- ・感染対策委員会の実施 5/1、8/1、10/1、1/7
- ・虐待防止に関する職員自主研修会の実施 5/8、12/27
- ・虐待防止チェックリストの自己診断の実施（4月、7月、10月、1月）
- ・感染症対策訓練の実施 12/27
- ・防災避難訓練の実施 2/21
- ・防犯訓練の実施 3/6
- ・自衛消防訓練の実施 10/25、3/14
- ・消防設備点検の実施 8/9、2/25
- ・消防立入検査 11/21
- ・健康診断 7/29、8/19 8/23 8/26 9/2（血液検査 7/24、8/21）
- ・健康相談 2/14
- ・歯科検診 6/28

(3) 施設行事関係

- ・日帰り旅行 7/12（秋吉台サファリランド）
- ・秋まつり 10/5
- ・市社会福祉大会出店 11/15
- ・図書館まつり出店 12/1
- ・クリスマス会 12/21（山陽ライオンズクラブ協力）
- ・新年食事会 1/17

(4) 関係機関との連携

- 【施設内】利用者の会の実施（月 1 回）
保護者説明会 9/28、3/29
- 【施設外】自立支援協議会定例会への出席（月 1 回）
小野田地区 2 区民生児童委員協議会 施設見学 6/14

(5) 施設補修

- ・多目的トイレの増設（2 か所）
- ・既存多目的トイレドア改修
- ・厨房改修
- ・トイレ修理（貯水タンク補修、女子トイレ洗浄便座取替男子トイレ洋式トイレ交換、男子トイレ小使用フラッシュバルブ交換）
- ・水道管破裂修理
- ・グリーンヒル山陽表示板作成

(6) 会議

- 職員会議〔月 1 回〕
調整会議〔月 1 回〕
業務会議（生活・就労 B）〔月 1 回〕
支援会議（生活・就労 B）〔月 1 回〕

2. 就労継続支援B型事業

(1) 安定した収入確保のための作業内容の見直し

- ・手袋洗浄作業（小野田公衛社）の契約

(2) 自立支援活動の実施

- ・6/22 外食体験（らいおん亭）
- ・11/16 電車の乗り方、買い物体験（花の海）
- ・2/22 わくわくランチ（マックスバリュ）

(3) 作業

【施設内作業】

自転車部品選別、自動車部品形成、ウエス加工、お茶関連、アルミ缶回収、印刷、釘加工、にんにくの皮むき、手袋洗浄

【施設外作業】

寝太郎公園除草清掃、物見山公園トイレ清掃、釘加工（オノダネイル）、農福連携（除草・収穫補助）、山陽小野田地方卸売市場トイレ清掃

令和 6 年度 作業収入状況

（単位：円）

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	上期合計
予 算	419,250	440,850	419,250	426,250	2,881,750	2,881,750	7,469,100
実 績	720,658	637,942	729,044	517,027	354,389	4,297,180	7,256,240
昨年同月	474,273	378,727	511,372	354,226	5,806,317	1,088,550	8,613,465

月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	年間合計
予 算	438,250	542,650	583,450	429,250	466,250	426,050	10,355,000
実 績	437,563	478,782	559,860	599,065	412,225	413,510	10,157,245
昨年同月	384,585	513,925	648,416	408,507	521,039	728,949	11,818,886

3. 生活介護事業

(1) 支援手順の標準化

- ・手順標準化に向け、強度行動障害支援者養成研修（基礎）を2名が受講
- ・業務支援マニュアルの見直し

(2) 日中活動支援

活動内容	回数	活動内容	回数
創作活動	23 回	ゲーム	32 回
カレンダー作り	12 回	運動	18 回
パズル	13 回	歌・合奏	13 回
数学習	11 回	保健活動	11 回
文字練習	10 回	カラオケ	30 回
書道	11 回	メッセージ書き	15 回
美化活動	6 回	わくわくプチイベント (※1)	3 回
DVD 鑑賞	13 回	施設行事 (※2)	3 回
遊具活動	38 回		

※1 5/2 ゆめ広場散策

8/9 フルーチェ作り

12/13 道の駅「おふく」散策

※2 7/12 日帰り旅行（秋吉台サファリランド）

10/5 秋まつり

1/17 新年お食事会

4. 日中一時支援事業

開所日数	平日	土曜日
	241 日	25 日
利用者数（延べ人数）	3 名	0 名

5. 事業利用状況

開所日数	平日開所241日	土曜日開所25日	
利用者数	生活介護	13名（定員15名）	
	就労継続支援B型	26名（定員25名）	
	日中一時支援利用者	2名（定員5名）	
性別構成	生活介護	男性10名	女性3名
	就労継続支援B型	男性12名	女性14名
対定員 利用率 (延べ人数)	生活介護	平日71.4%（2,580名）	
		土曜日開所日、行事43.7%（164名）	
	就労継続支援B型	平日90.1%（5,429名）	
		土曜日開所日、行事48.2%（301名）	